王寺町義務教育学校設置に向けた基本方針

# 資料編

平成29年2月1日

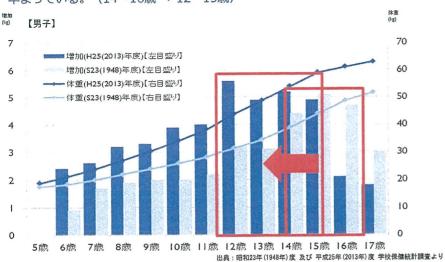
#### ③児童生徒の発達の早期化等に関わる現象(1)

# 男児の身長平均値

# ③児童生徒の発達の早期化等に関わる現象(2)

#### 男児の体重平均値

昭和23年と平成25年との間の変化を比較すると、体重の伸び の大きい時期が早まっている。(14~16歳  $\rightarrow$  12~15歳)

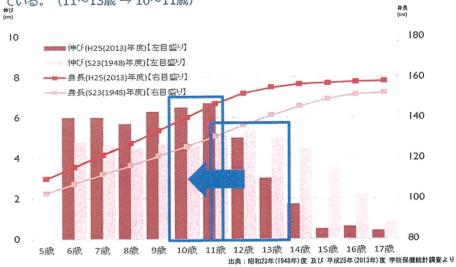


# ③児童生徒の発達の早期化等に関わる現象(3)

資料1

#### 女児の身長平均値

昭和23年と平成25年との間の変化を比較すると、伸長の伸びの大きい時期が早まっている。( $11{\sim}13$ 歳 ightarrow  $10{\sim}11$ 歳)



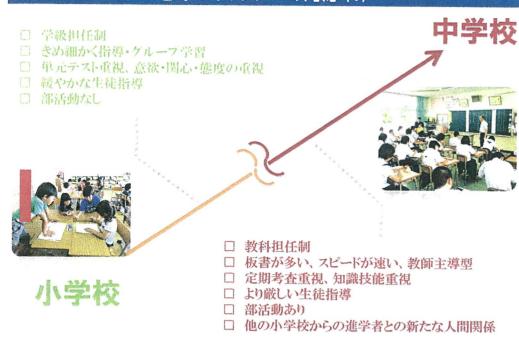
# ③児童生徒の発達の早期化等に関わる現象(4)

#### 女児の体重平均値

昭和23年と平成25年との間の変化を比較すると、体重の伸びの大きい時期が早まっている。(12~15歳 ightarrow 11~12歳)



#### 4)中1ギャップへの対応(1)



## 4)中1ギャップへの対応(2)

#### 学年別いじめの認知件数

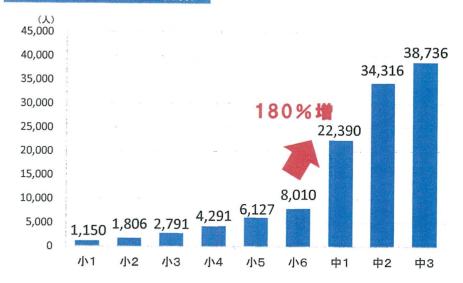


出典:平成25年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(文部科学省)

## 4中1ギャップへの対応(3)

資料2

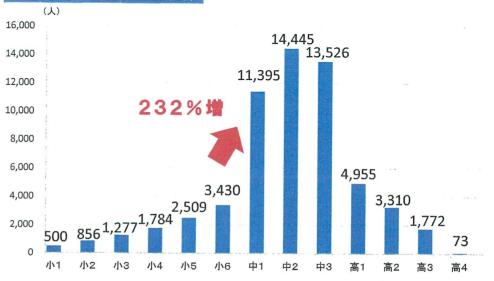
#### 学年別不登校児童生徒数



出典: 平成25年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(文部科学省)

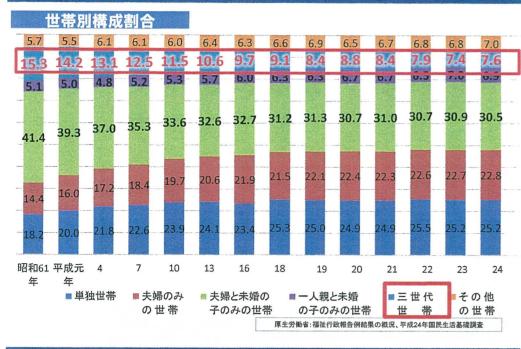
# ④中1ギャップへの対応(4)

### 暴力行為の加害児童生徒数



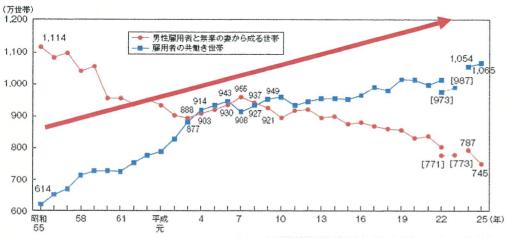
出典:平成25年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(文部科学省)

# ⑤学校の社会性育成機能の強化の必要性(1)



# ⑤学校の社会性育成機能の強化の必要性(2)

#### 共働き世帯数

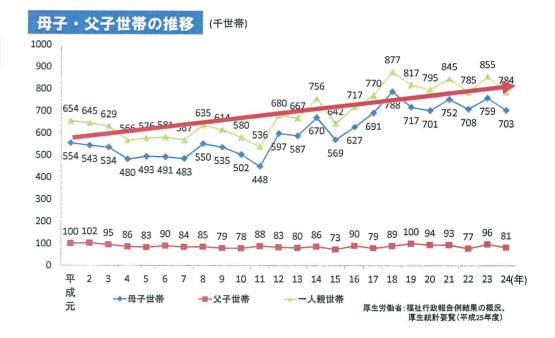


1880年-2001年は総務庁「労働力調査特別調査」(各年2月、ただし、1980年~1982年は各年3月) 2002年以降は「労働力調査(搭相集計)」(年平均)より作成。 2010年及び2011年の【刊内の実数は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

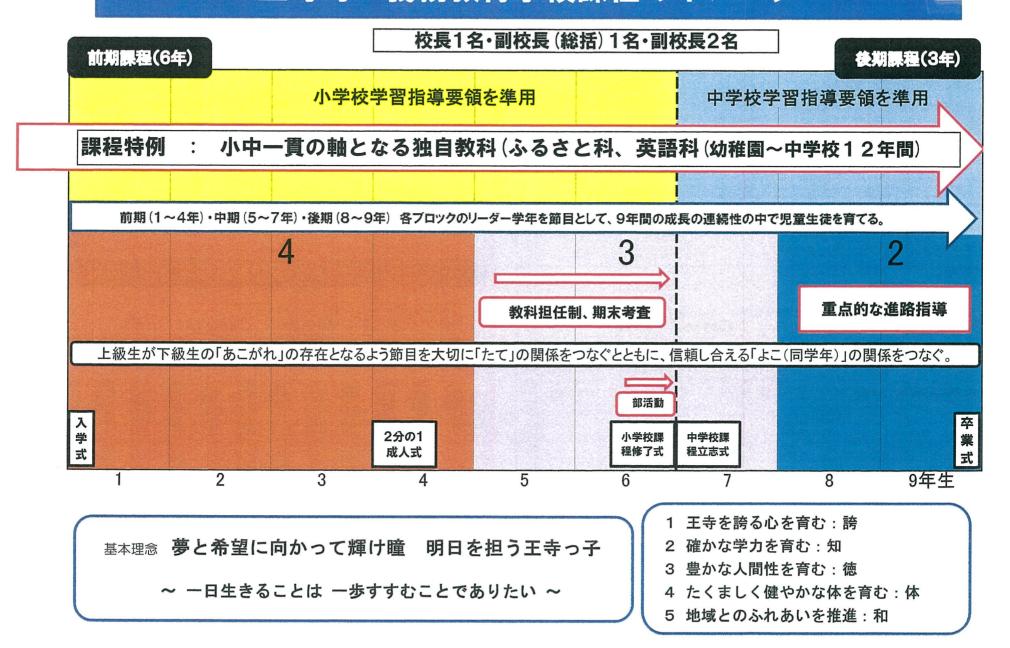
内閣府: 男女共同参画白書 平成26年度版

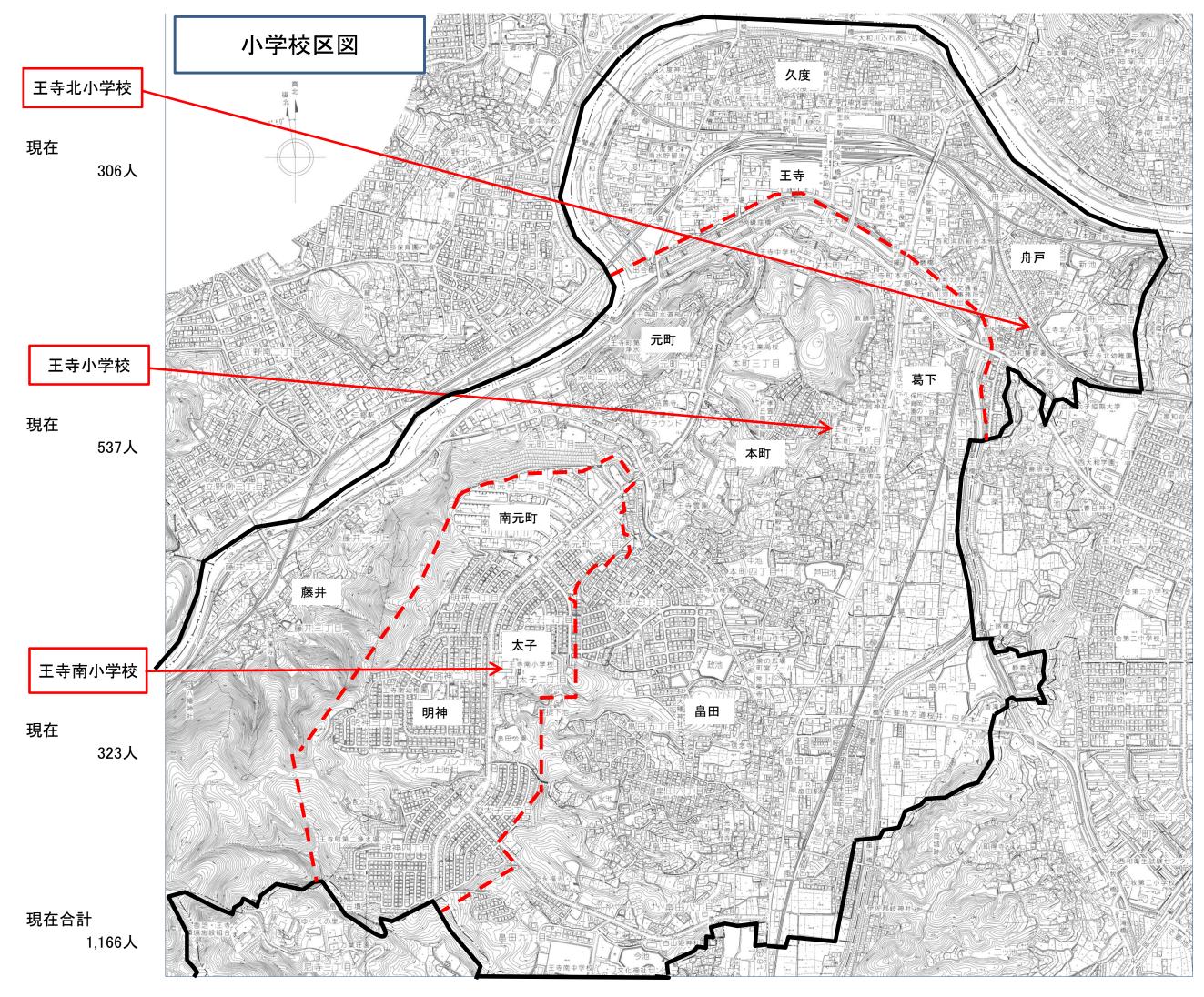
# ⑤学校の社会性育成機能の強化の必要性(3)

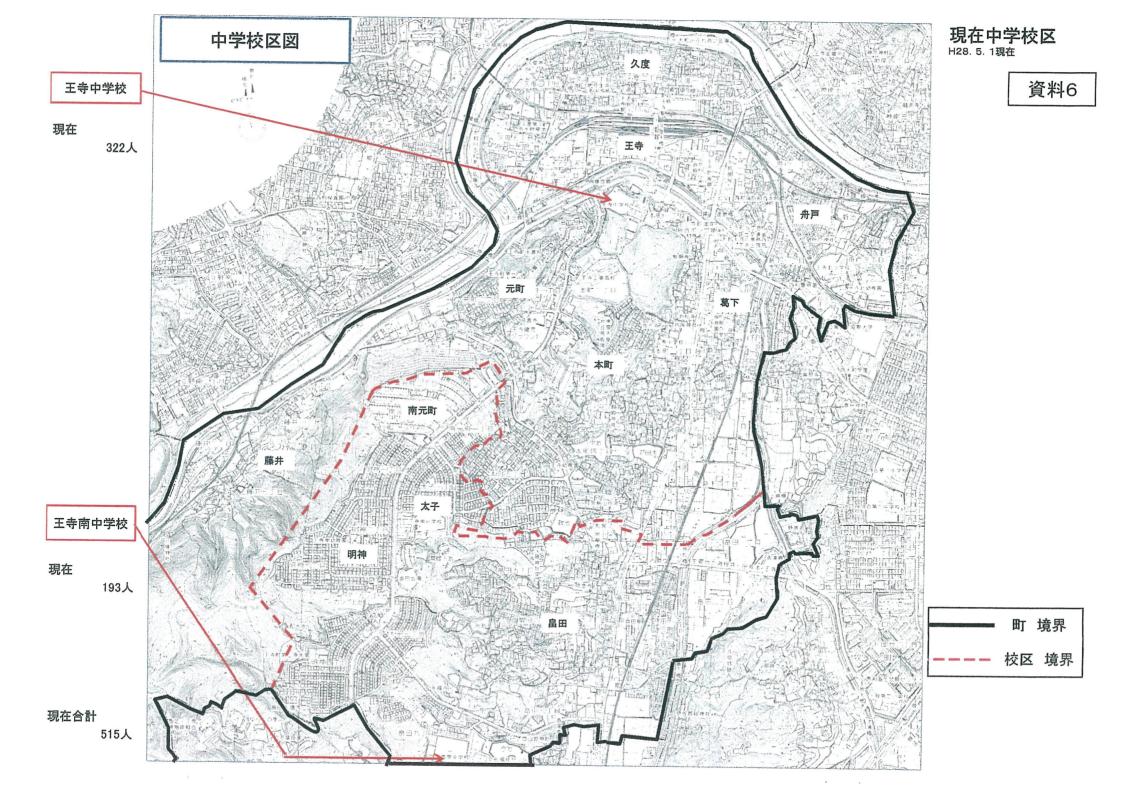
資料3



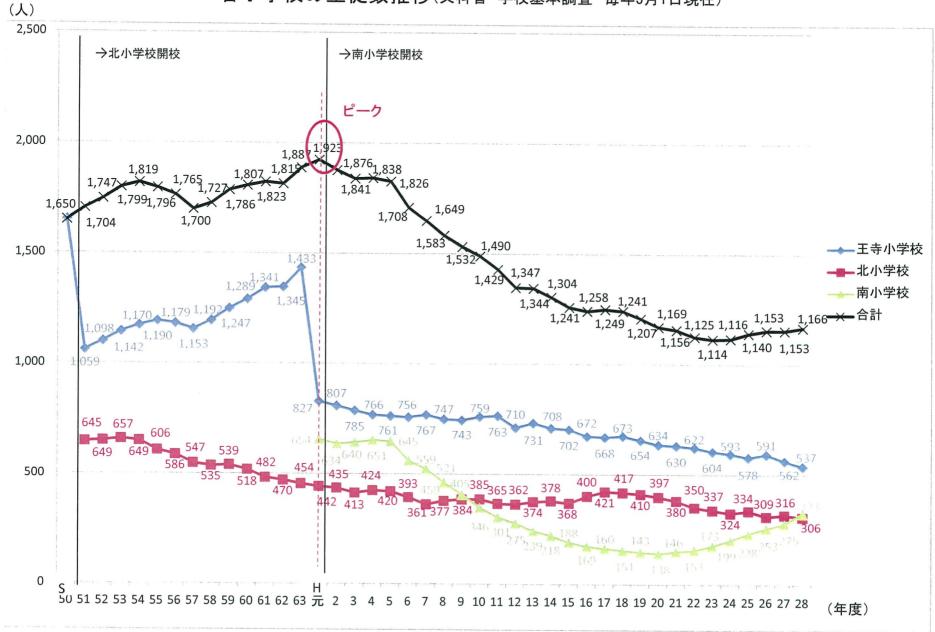
# 王寺町 義務教育学校課程のイメージ



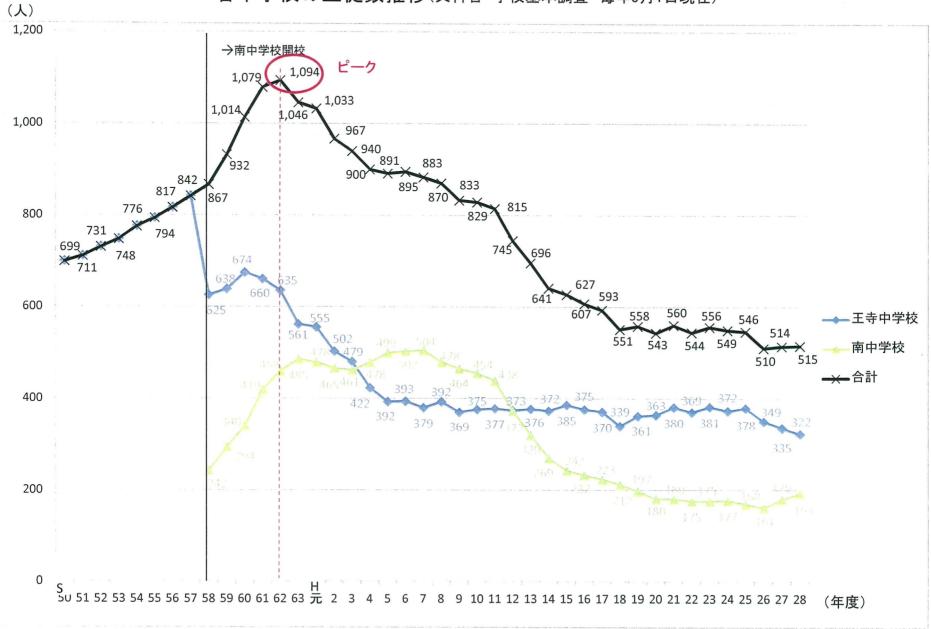




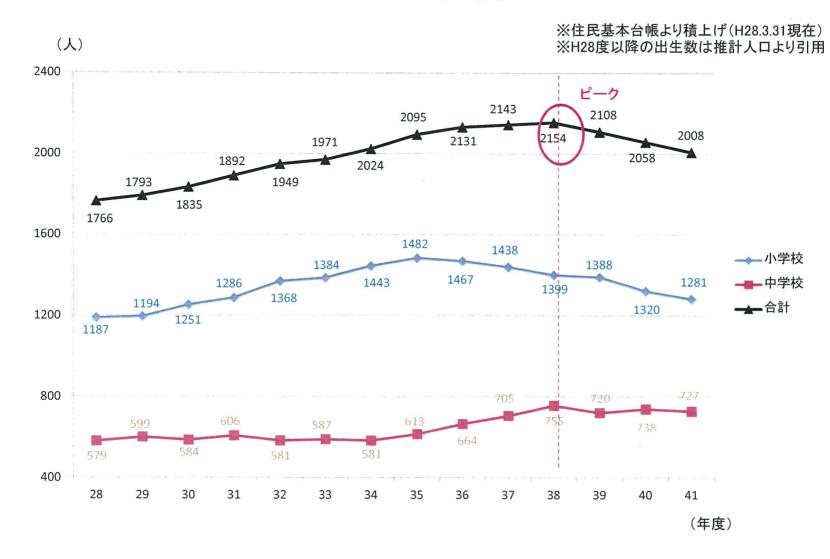
# 各小学校の生徒数推移(文科省 学校基本調査 毎年5月1日現在)



# 各中学校の生徒数推移(文科省 学校基本調査 毎年5月1日現在)



将来児童・生徒数推移



# 〇王寺町立 小学校、中学校等の主な棟別建築年次表

校名	設立年月日	棟番号	棟名	建築年	建築後の 経過年
王寺小学校	(M.7.8.14創設) 第3大学区 第4中学区 第48小学区 第8 第	001	1号館	昭和34年	57年
		002	2 <del>号</del> 館	昭和35年	56年
		003	1号館	昭和45年	46年
		004	2 <del>号</del> 館	昭和45年	46年
		006	3 <del>号</del> 館	昭和41年	50年
		007	3 <del>号</del> 館	昭和41年	50年
		015	体育館	昭和54年	37年
王寺北小学校	(S.51.4.1設立)	001	北館	昭和51年	40年
		002	南館	昭和51年	40年
		005	体育館	昭和51年	40年
王寺南小学校	(H.1.4.1設立)	001	管理教室棟	平成元年	27年
		002	体育館	平成元年	27年

平成28年9月末日現在

		十八次20十3	月末日現住		
校名	設立年月日	棟番号	棟名	建築年	建築後の 経過年
王寺中学校	(S.22.4.22創設)	001	北館	昭和39年	52年
		002	南館	昭和43年	48年
		800	南館	昭和47年	44年
		014	南館	昭和53年	38年
		013	体育館	昭和49年	42年
王寺南中学校	(S.58.4.1設立)	001	管理教室棟	昭和58年	33年
		008	教室棟	平成3年	25年
		002	体育館	昭和58年	33年

・・・建築後40年以上経過している建物

義務教育学校の学級数の標準規模(18~27学級) ※1学年あたり2~3学級 (文科省)

# ○2校の義務教育学校の校区割案

		平成28年	ピーク (平成38年)
	児童生徒数 (住民基本台帳H28.3)	1, 766	2, 154
・現行の中学校区(王寺中学校、王寺南中学 校) での校区割	王寺中学校区	1, 060 (3. 4)	1, 082 (3. 7)
	王寺南中学校区	706 (2. 6)	1, 072 (3. 7)

H. 28. 5. 1 実際の数 (普通学級)

学校名	1 学年あたりの クラス数		
王寺小学校	3. 2		
王寺北小学校	1.8		
王寺南小学校	2. 2		
王寺中学校	3. 3		
王寺南中学校	2. 0		

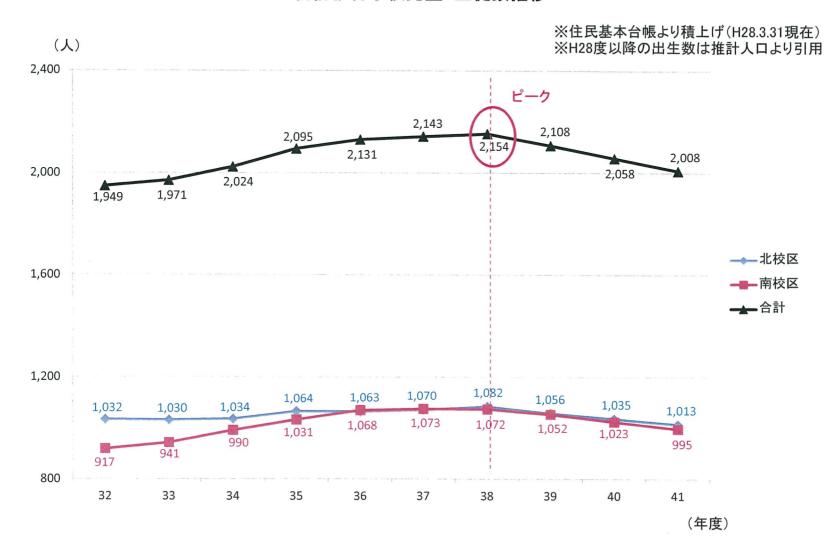
上の表の左は児童生徒数 右の( )書きは1学年あたりのクラス数

#### 1学年あたりのクラス数が増えることで

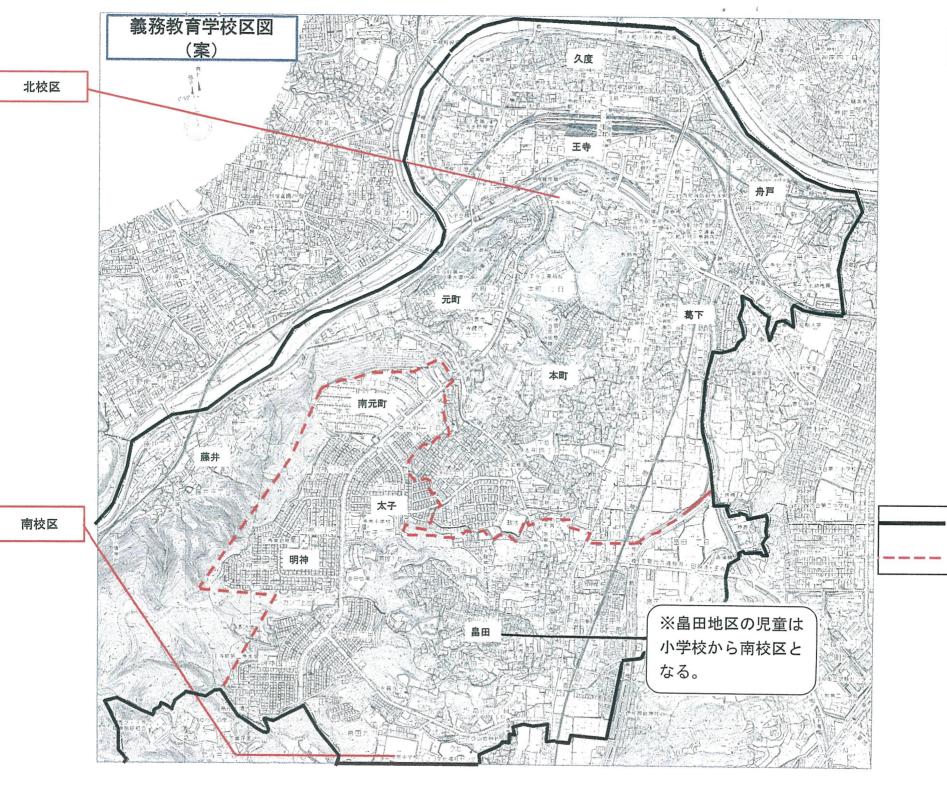
- ・人間関係の固定化が防げ、交流の範囲が広がる。
- ・切磋琢磨する環境で意欲や成長が引き出せる。
- ・集団活動・学校行事が容易になる。

学校標準規模(文科省)1学年あたり:小学校は2から3学級、中学校は4から6学級

# 義務教育学校児童・生徒数推移







町 境界

校区 境界